赤穂小学校だより　令和３年度　第２６号　令和４年１月１２日発行

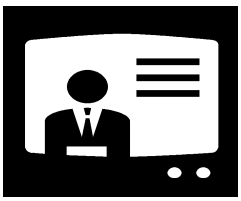
くすの木

赤穂市立赤穂小学校
〒678-0239
赤穂市加里屋37番地
TEL 0791-42-2171
文責：北里　浩士

外国に住んでいる方とお話をしている…としましょう。(仮のお話です。)
外国の方から、次のような質問をされたら、どのように答えるでしょうか？
「日本では、お正月に、おもちを食べますが…、なぜですか？」
「日本の子どもたちは、お正月に、お年玉をもらうそうですが…、なぜですか？」
「お正月と獅子舞は、どのような関係がありますか？」
最近は、ネットで調べると、ほとんどの質問を解決できそうです。でも、お正月のことについて、考えてみると、意外と知らないこともあるものです。
改めまして、「明けましておめでとうございます。」保護者の皆様は、この１年、どのような願いをお持ちでしょうか？令和４年が皆様にとって、「穏やかで」「幸せの多い」１年になりますことを心よりお祈り申しあげます。

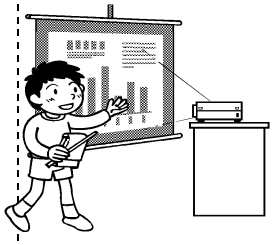
「新型コロナ」第６波に入ったようです

「新型コロナ」の流行が始まってから約２年。
「ダイヤモンドプリンセス号」における感染事案が騒がれた頃からです。テレビやネットでは、２年が経過しても、毎日のように、「新型コロナ」の新規感染者数が報告されています。昨年の１０月から１２月にかけては、少し落ち着いた状況でしたが、年が明けてから、全国的に感染者数の急激な増加が見られます。現在の所、「緊急事態宣言」等の規制はかけられていませんが、注意を要する状況です。今後の対応として…、



○「授業参観」等の行事の実施について
「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が出されていなくても、赤穂市内の感染状況によっては、行事を中止したり、参加人数の制限を強化したりする場合があります。

急な感染拡大により、実施間際に予定を変更する場合もあります。
どうか、ご理解の程、よろしくお願いいたします。



始業式：「ありがとう」のお話

始業式は、感染拡大防止のために、校内放送にて行いました。
児童に向けて、一つだけ…「ありがとうの気持ちを、言葉で伝えましょう」というお話をしました。
(「ありがとう」を伝える場面は、たくさんあります。)
○困っている時に、助けてもらった時
○物を貸してもらった時
○わからないことを教えてもらった時
○応援してもらった時
○（おうちで）持ち物の準備をしてもらった時　等々

心の中で「感謝」の気持ちを持つことは大切なことです。
その気持ちをぜひ、言葉でも表してほしいと思います。

こんな場面に出会いました（横断歩道で）

１２月の夕方、車を運転していると…。(校区内の）横断歩道を渡ろうとする児童がいたので、車を停めました。その児童は、左右を確認して、サッと横断した後、こちら（車）に向かってお辞儀をしてくれました。私は嬉しくなって、車の中から、頭を下げました。「感謝」の気持ちを表すことは、お互いに気持ちが良くなるものです。赤穂小学校に勤務して３年目になりますが、このような場面に出会うことが一度や二度ではありません。（けっこう多いです。）心がぽかぽかしますね…。